

## 東京外国為替市場委員会 第 266 回会合 議事録

開催日時 2023 年 11 月 8 日  
場 所 日本銀行  
議 長 井上 吉康  
副 議 長 大澤 孝元  
副 議 長 金戸 正登  
書 記 桜 健一  
出 席 者 26 名

### I. 副議長再任の件

任期満了を迎える大澤副議長から、再び立候補する意思が示され、全会一致で了承されました。

### II. 準委員交代の件

井上議長より、内山氏が準委員を退任し、清高氏が後任となる旨が報告されました。

### III. GCoC 再遵守に向けたフォローアップについて

金戸副議長より、東京市場における改定版コードの再遵守状況について情報の更新がなされました。連絡窓口整備の継続方針が提案され、全会一致で了承されました。

### IV. GFXCの動向について

桜書記より、次回コード改定に向けたサーベイの回答期間が終了し、結果については今後委員会内で報告していくとの説明がありました。

桜書記より、GFXC会合で次回コード改定にかかる方針を議論するにあたって、委員会からの意見を募集する旨、案内がありました。

### V. 株式取引決済日短縮について

小林委員より、ファンド為替PVP化PTとの協議のうえ、セルサイドとバイサイドを対象にアンケートを実施することで合意した旨、報告がありました。アンケートの実施にあたって、今後のスケジュールや対象先選定方針について提案があり、全会一致で了承されました。

アンケート実施に際してのリーガル・チェックについては、田中委員が同委員の所属金融機関の有識者に確認した結果を踏まえ、委員会外部の専門家への追加的確認は必要ないとの考えで、意見が一致しました。

### VI. ISDA FX Definition改定について

井上議長より、ISDAのFX Definition改定に向けたスケジュールについて情報共有がありました。改定に関して、田中委員が委員会内での意見の集約を担当する旨の提案があり、全会一致で了承されました。

## VII. フォレックスセミナーについて

高山委員より、来年2月に開催予定のフォレックスセミナーについて、セミナーのテーマや登壇者について、現時点の案が示され、特段異論は示されませんでした。

## VIII. その他

井上議長より、いわゆる「UTI規制」（24年4月施行）に対する各委員の所属金融機関の対応状況について、質問がありました。個別取引の取り扱いが、金融機関により必ずしも一様ではないことを踏まえ、委員会としての統一的な対応等をとることについては見送りとなりました。

以 上

(別紙)

東京外国為替市場委員会委員名簿 (11月8日現在)

<委員>

議長・BCP小委員長	○井上 吉康	(モルガンスタンレーMUFG証券)
副議長・Eコマース小委員長	○大澤 孝元	(バークレイズ銀行)
副議長・Code Of Conduct小委員長	○金戸 正登	(みずほ銀行)
書記	○桜 健一	(日本銀行)
運営小委員長	○山本 崇	(三菱UFJ信託銀行)
広報小委員長	○福田 京子	(オーストラリア・ニューズ・ワラント <sup>®</sup> 銀行)
法律・コンプライアンス小委員長	○田中 裕貴	(三井住友信託銀行)
教育小委員長	○高山 典大	(野村証券)
市場調査・バイサイド小委員長	○鈴木 保匡	(三井住友銀行)
	○星野 昭	(シティグループ証券)
	○小林 良平	(JPモルガン・チェース銀行)
	○十時 潤一郎	(上田東短フォレックス)
	○宗川 雄視	(リフィニティブ・ジャパン)
	○加藤 明	(CLS)
	○好川 弘一	(NAB証券)
	○大熊 貴之	(野村アセットマネジメント)
	○井上 裕嗣	(BNPパリバ銀行)
	○山崎 照永	(EBS <sup>®</sup> ディーリング・リソースジャパン)
	○大須賀 萌	(ゴールドマン・サックス証券)

<準委員>

	○星 義浩	(マネー・ブローカーズ・アソシエーション)
	○大原 豪	(三菱UFJ銀行)
	○田中 潤平	(みずほ銀行)
	○中野 琴音	(バークレイズ銀行)
	○清高 怜司	(三井住友銀行)
	○平井 裕一郎	(日本銀行)

<オブザーバー>

松浦 晃弘 (財務省)

(注) 敬称略 (順不同)。○は今回出席。